

< 視察先（大木町）概要 >

おおき循環センター

[<<TOPページへ戻る](#)

■施設・事業について (0)

[L 大木町の紹介 \(1\)](#)[L 施設概要 \(3\)](#)[L バイオガスプラント \(1\)](#)[L 環境学習棟のご紹介 \(1\)](#)[L 液肥の活用 \(5\)](#)[L 菜の花プロジェクト \(7\)](#)[★よくある質問FAQ \(1\)](#)

■循環のまちづくり (0)

[L 循環のまちづくり \(8\)](#)[L バイオマスタウン構想 \(0\)](#)[L 循環事業共同研究 \(8\)](#)[L 大木町環境政策 \(5\)](#)[L くるっち劇場 \(15\)](#)[◇プライバシーポリシー \(1\)](#)[<<<メインブログ](#)[<<<イベント・視察研修ブログ](#)

大木町の概況

大木町の概況

福岡県南部筑後平野の中央部、水郷柳川に隣接した農業の町
人口約14500人、面積18.43平方キロ
掘割が町の面積の14%

この地方は古代「水沼の縣(あがた)」と呼ばれる沼地で、三潨郡の名称は水沼が変化して名づけられたと言われています。沼地であったこの地域で排水のよい地盤とするため先人が営々と作り上げたものが「堀」で、この堀が町全体を網の目のように巡り、農業用水や防火用水、生活廃水の放流先、地下水の涵養(かんよう)など生活と密接に関わっているのが町の特徴。堀の面積は町全体の14%を占めています。

近年では、生活廃水による集落内のクレーク(堀)の汚濁が問題化しており、住民団体を中心とした、堀再生への取り組みが盛んに行われています。

特産は、苺・シメジ・えのき・花ござなど
住民活動が盛ん(アース倶楽部など)



ooki.jpg

循環のまちづくりの取り組みが、
2006年2月にバイオマスタウンに認定されました。

[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [大木町の紹介](#)

[TOP](#)

[HOME](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

Copyright ©2006-2017 [おおき循環センター](#). All Rights Reserved.

おおき循環センター

[<<<TOPページへ戻る](#)

■施設・事業について (0)

↳ 大木町の紹介 (1)

↳ 施設概要 (3)

↳ バイオガスプラント (1)

↳ 環境学習棟のご紹介 (1)

↳ 液肥の活用 (5)

↳ 菜の花プロジェクト (7)

★よくある質問FAQ (1)

■循環のまちづくり (0)

↳ 循環のまちづくり (8)

↳ バイオマスタウン構想 (0)

↳ 循環事業共同研究 (8)

↳ 大木町の環境政策 (5)

↳ くるっ劇場 (15)

◇プライバシーポリシー (1)

[<<<メインブログ](#)

[<<<イベント・視察研修ブログ](#)

くるるん施設所在と概要

■名称: おおき循環センター “くるるん”



■所在地: 福岡県三潴郡大木町大字横溝1331番地1 〒830-0405

■TEL: 0944-33-1231

■FAX: 0944-33-1232

★メタン発酵施設(工事名: 大木町有機資源循環施設建設工事)

■建設工事の概要

設計・施工 三井造船株式会社九州支社

工期 平成18年9月22日～平成18年10月30日

建設工事費 519,960,000円

工事経過 工事請負契約議決 平成17年9月22日

起工式 平成17年11月15日

試運転 平成18年9月～10月

竣工 平成18年10月30日施設の概要

■施設の構成

原料受入貯留・前処理施設、高温液化・メタン発酵設備

ガス貯留・エネルギー利用設備・液肥貯留設備・水処理設備、脱臭設備

■敷地面積 3,850㎡

■処理棟延床面積 520㎡

■処理能力 生ごみ:3.8t/日 し尿:7.0kl/日 浄化槽汚泥:30.6kl/日

■処理方式 資源化:メタン発酵 水処理:高負荷脱窒素処理方式

★管理学習棟・バイオの丘(工事名: 大木町循環センター建設工事)



■建設工事の概要

設計・施工管理 田崎順二 ランドスケーププロジェクト株式会社

施工 株式会社 熊丸組

工期 平成18年1月11日～平成18年9月30日

建設工事費 181,650,000円

工事経過 工事請負契約議決 平成18年1月11日

起工式 平成18年2月2日

竣工 平成18年9月29日

■施設の概要

管理学習（環境学習室、作業室、車庫、事務室 資料展示室 トイレ、車庫）・バイオの丘

■構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造1階建

■延床面積 460.48㎡



[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | 施設概要

くるんガイドマップ

施設名：おおき循環センター

住所：福岡県三潴郡大木町大字横溝1331-1 〒830-0405

電話：0944-33-1231

FAX：0944-33-1232



[地図はこちら](#)

[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | 施設概要

建設経緯

それは～ごみ処理の限界から始まりました

建設される以前の大木町の生ゴミは、大川市の清掃センターで焼却されていました。

ゴミを焼却するときに、二酸化炭素が発生して、地球温暖化の原因になり、とくに、生ごみは水分を多く含んでいるため、焼却の温度を引き下げ、猛毒ダイオキシンを発生させる原因になっていたのです。

また、焼却後に1割程度残る焼却灰の処分場も不足していて、焼却灰の処理費の高騰など、町の財政を圧迫していました。

し尿については、それまで海洋投棄に頼ってきました。しかし、ロンドン条約<廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約>により平成19年2月から、海洋投棄の禁止が決まっており、早急な処理対策がもとめられていたのです。

建設に至った<くるん>は、従来型のごみ処理のみを行なう施設(迷惑施設と呼ばれたりする)とは大きく違う、町の暮らしに身近な存在として、建設された新しい考え方のバイオマスプラントです。

大木町の<循環のまちづくり>の拠点として、これからも親しまれる<場>として、大いに利用されることを使命としています。

また次期計画では、くるんでつくったエネルギーを利用しながら、地産地消を推進するため、地域食材を提供できる、郷土料理館や、地域住民の皆さんが、憩い・集える交流施設も併設予定です。
▲郷土料理館や交流広場などの交流施設は平成20年度の完成を目指しています。

[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [施設概要](#)

[TOP](#)

[HOME](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

Copyright ©2006-2017 [おおき循環センター](#). All Rights Reserved.

おおき循環センター

[<<<TOPページへ戻る](#)

■施設・事業について (0)

↳ 大木町の紹介 (1)

↳ 施設概要 (3)

↳ バイオガスプラント (1)

↳ 環境学習棟のご紹介 (1)

↳ 液肥の活用 (5)

↳ 菜の花プロジェクト (7)

★よくある質問FAQ (1)

■循環のまちづくり (0)

↳ 循環のまちづくり (8)

↳ バイオマスタウン構想 (0)

↳ 循環事業共同研究 (8)

↳ 大木町の環境政策 (5)

↳ くるっち劇場 (15)

◇プライバシーポリシー (1)

<<<メインブログ

<<<イベント・視察研修ブログ

バイオガスプラント

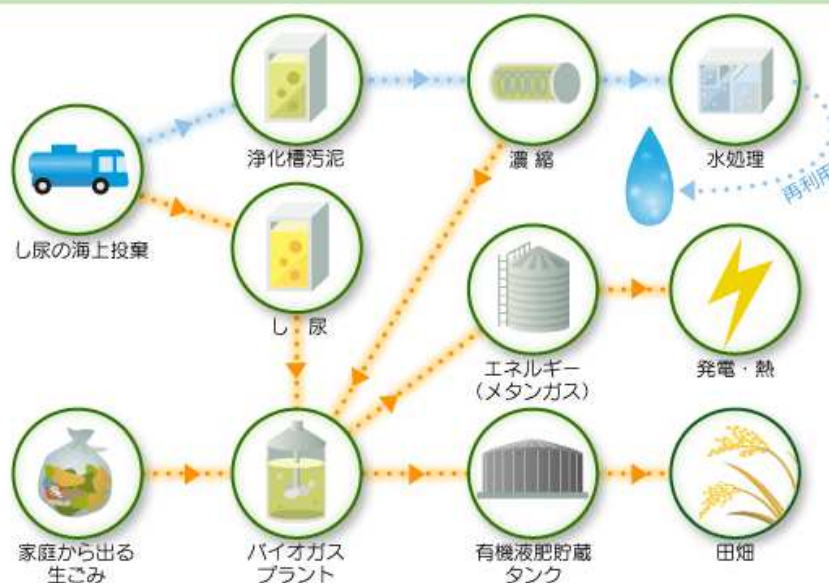
バイオガスプラントの特徴

バイオガスプラントは、消化液を肥料として活用することでメリットが大きくなり、イニシャルコスト・ランニングコストも大幅に削減されます。

以下、三つの特徴があげられます。

- 完全嫌気発酵なので、発酵途中での臭いがもれない。
 - メタンガスを回収し、エネルギー利用できるのでランニングコストが安い。
 - 消化液を液肥として活用することで、メリットが増える。
- ◎水処理のイニシャルコストやランニングコストが削減できる。
- ◎液肥を資源として活用できる。

バイオガスシステムのフロー



バイオガスプラントは有機物(生ごみやし尿など)を資源に変える秘密兵器。その仕組みは、微生物(メタン菌)がタンクの中で有機物を分解し、バイオガス(メタンガス約60%、二酸化炭素約40%)と有機肥料を作り出します。
[詳細はこちら](#)

[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [バイオガスプラント](#)

[TOP](#)

おおき循環センター

◀◀TOPページへ戻る

■施設・事業について (0)

↳ 大木町の紹介 (1)

↳ 施設概要 (3)

↳ バイオガスプラント (1)

↳ 環境学習棟のご紹介 (1)

↳ 液肥の活用 (5)

↳ 菜の花プロジェクト (7)

★よくある質問FAQ (1)

■循環のまちづくり (0)

↳ 循環のまちづくり (8)

↳ バイオマスタウン構想 (0)

↳ 循環事業共同研究 (8)

↳ 大木町の環境政策 (5)

↳ くるっ劇場 (15)

◇プライバシーポリシー (1)

◀◀メインブログ

◀◀イベント・視察研修ブログ

「くるるん米」まもなく収穫

「くるるん」で生産した有機質や微量成分を豊富に含んだバイオガス液肥「くるっ肥」で栽培中の「くるるん米」は、現在順調に生育しており、まもなく収穫の時を迎えます。

5月に「くるっ肥」を散布した56haのうち46haのほ場では、福岡県減農薬減化学肥料栽培基準を満たす栽培方法での取り組みを行っており、大木町産のブランド米「環のめぐみ」が誕生する見込みです。

町民の皆さんが分別した生ゴミが、安全でおいしいお米になって帰ってきます。

町民の皆さんには今年も低価格での販売を予定していますので、ぜひご賞味ください。



くるっ肥を使って米づくりをする中村勝さん(前牟田東区)

「くるるん米は元気に育っています。」

ご意見はこちら(0) | トラックバック(0) | 液肥の活用

「環のめぐみ」Web Shop オープン

おかげさまで、「くるるん」で生産される有機肥料「くるっ肥」を用い、福岡県減農薬・減化学肥料栽培基準に基づいて栽培したお米「環のめぐみ」(大木町産ヒノヒカリ)が採れました。

Webにてのご購入はこちら↓

<http://www.aqus.jp/wa/index.html>




液肥の活用

「くるっ肥」普通肥料登録完了

おおき循環センターから発生するメタン発酵消火液(有機液体肥料)の普通肥料登録が6月11日完了しました。その名も「くるっ肥」。

これで市販の肥料と同じ扱いとなり、定期的な成分分析を行って安全性を確保する一方、販売することも可能となりました。

しかし、当分の間は、できるだけ多くの皆さんに「くるっ肥」を試していただきたいので、**無料**とさせていただきます。循環センターでお分けしていますので、ぜひご活用ください。


 登 録 証

氏名又は名称及び住所
 福岡県三潴郡大木町大字八町半田225番地の1
 大木町

登 録 番 号 生第88078号

登 録 年 月 日 平成19年6月11日

登 録 の 有 効 期 限 平成22年6月10日


肥 料 の 種 類 工業汚泥肥料

肥 料 の 名 称 くるっ肥

含有を許される植物にとつての有害成分の最大量その他の規格
 普通肥料の公定規格中工業汚泥肥料の「含有を許される有害成分の最大量」及び「その他の制限事項」とおり。

肥料取締法第7条の規定に基づき上記のとおり登録したことを証する。
 平成19年6月11日

農林水産大臣 赤城 徳彦



[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [液肥の活用](#)

バイオガス液肥活用シンポジウム

5月7日、環境学習室で「バイオガス液肥活用シンポジウム」を開催しました。

当日は、バイオガス液肥利用の第一人者である埼玉県小川町の桑原衛さんによる「液肥利用技術の講演」と、九州大学大学院農学研究院の山川武夫准教授による「大木町との液肥利用共同研究報告」があり、各分野から集まった30数名の参加者は、熱心に耳を傾けていました。

桑原さんの、「バイオガス液肥はビタミン類等微量元素が豊富で、苗の生育時期に散布すれば根の発育が旺盛になり、ひいては増収につながる。」との話に、くるんで生産される液肥の幅広い可能性を感じることができました。

また、山川准教授は、「液肥の散布技術を高めれば、化学肥料とそん色なく栽培ができる。有機態窒素が徐々に分解するため、元肥一本での栽培も可能性がある。」とデータを示しながら報告いただきました。

現在、くるんで生産される液肥“くるっ肥”は、普通肥料登録申請を行っています。登録後も定期的な成分分析を行っていきますので、安心してご利用ください。

また、近々循環センターに“くるっ肥スタンド”(無料)をオープン予定です。



↑ 桑原 衛 氏（NPO法人小川町風土活用センター代表理事）



↑ 山川武夫 氏（九州大学大学院農学研究院准教授）



[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [液肥の活用](#)

液肥を活用する

液肥を活用する

■液肥の特徴

◎アミノ酸や植物ホルモン等、植物の活性に関わる微量元素や種々の有機酸を豊富に含み、肥料分(N、P、K)も豊富。

■年間約6000tの液肥生産を予定（半年分貯留）

◎水稲・麦など土地利用型の作物に使用。

- ・水稲・麦 5t/10a
- ・散布面積 それぞれ約50ha

◎液肥散布車や流し肥え方式による散布

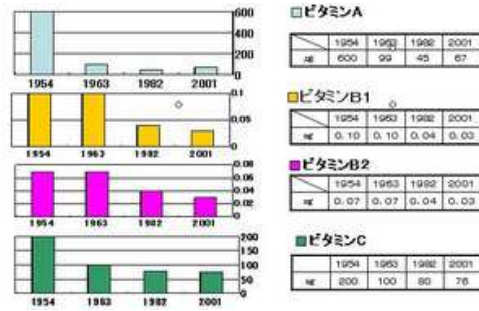
■液肥利用の課題

- ◎貯留と運搬・施肥方法の検討
- ◎成分調整と栽培技術(施肥基準など)の確立
- ◎臭い対策等の検討

食品成分表にみるピーマンの質の低下

『食品成分数』2訂('54)～5訂('01) 女子栄養大出版部より
※食べられる部分の100gあたりの成分値

1954年は「堆肥」だけで栽培していましたが、栄養価がこんなに違います。
それ以降は化学肥料と農薬が使われ始めました。



hyo.jpg

野菜の栄養価の変化

●野菜の栄養価の変化 [単位 mg/100g]

野菜名	1954年	1991年
アスパラガス	30	12
ピーマン	200	80
白菜	40	22
カボチャ	44	17
セリ	86	33
ホウレンソウ	98	55
春菊	3.3	1.0
ニラ	2.1	0.6
枝豆	3.0	1.7

※調査した全ての野菜で栄養価の激減が認められる

hyo02.jpg

台所と土と野菜の新たな関係

台所と土と野菜の新たな関係



液肥成分予測(堆肥と化学肥料の中間の性質)

肥料	処理方式	T-N	NH4-N	T-P	T-K
生ごみ	菌式メシ菌菌	2,600	1,200	600	900
厨芥	熱湯処理	2,600	2,000	500	1,000
生ごみ・生尿・浄化槽汚泥	菌式メシ菌菌	2,260	1,070	103	7,083
生ごみ・生尿・浄化槽汚泥	菌式メシ菌菌(1/10)	1,770	1,483	158	7,083
生ごみ・生尿・浄化槽汚泥	菌式メシ菌菌	3,670	1,690		
生ごみ・生尿・浄化槽汚泥	メーカー手調法	3,381	2,232	615	
生ごみ・生尿・浄化槽汚泥	メーカー手調法	2,600		370	4,013
し尿・浄化槽汚泥	製成菌菌処理	1,745	1,510	619	643
生ごみ	菌式メシ菌菌	2,848		93	1,838

hyo03.jpg

水稻栽培試験 九州大学との共同研究



kenkyu.jpg

有害物質の含有予測

項目	単位	分析結果	肥料取締法で含有を許される有害物質成分の最大値	
カドミウム	Cd	mg/kg (ppm)	01未満	5
鉛	Pb	mg/kg (ppm)	05未満	100
砒素	As	mg/kg (ppm)	01未満	50
水銀	Hg	mg/kg (ppm)	001未満	2
クロム	Cr	mg/kg (ppm)	1.1	500
ニッケル	Ni	mg/kg (ppm)	1.2	300

hyo04.jpg

液肥散布車による散布状況



sanpu.jpg

[ご意見はこちら\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) | [液肥の活用](#)

[TOP](#)

[HOME](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

Copyright ©2006-2017 [おおき循環センター](#). All Rights Reserved.

生ごみ分別収集の手順

大木町では、生ごみなどの有機系廃棄物を発酵させ、液体肥料にして水稲など農作物の肥料として農地に返す「有機資源循環事業」を行っています。
生ごみを分別して集めるためには、住民の皆さんのご協力をいただき、家庭で生ごみをきちんと分別していただくことが不可欠です。

1.家庭の台所でごみの分別



台所から出る生ごみから、ビニールやプラスチックなどの発酵しない異物を取り除き、三角コーナーなどで十分に水分を切ってください。

2.生ごみを水切りバケツへ



十分に水分を切った生ごみは、家庭用水切りバケツへ入れてください。

(水切りバケツは役場での転入手続き時に配布するほか、環境課や環境プラザでも回転販売しています。)

3.指定された収集バケツに排出



地区ごとに決められた収集日（週二回）の前日の夕方か、収集日の朝午前8時30分までに、地区で決められた場所に置いてある収集用バケツに生ごみを移してください。

- 投入する時は、バケツの中にきれいにに入れてください。
- 投入後は、ふたをきちんと閉めてください。

この記事に関するお問い合わせ先

環境課 生活環境係
〒830-0416
福岡県三潁郡大木町大字八町牟田255-1
電話番号：0944-32-1120
ファックス：0944-32-1054
メールを送信

▲ ページの先頭へ



[サイトの考え方と個人情報保護](#) | [SSL \(データ暗号化技術\)](#) | [ウェブアクセシビリティ](#) | [リンク](#)

大木町役場
〒830-0416 福岡県三潁郡大木町大字八町牟田255-1
電話番号：0944-32-1013 ファックス：0944-32-1054

大木町環境プラザ

- 燃やすごみ以外の資源ごみや粗大ごみを収集します
- リユースプラザ「くるくる」で、まだ使えるものは引き取り、欲しい人に展示・販売を行います

ごみゼロや循環のまちづくりの拠点施設です

燃やすごみ以外の資源ごみや粗大ごみを収集します。粗大ごみは有料で、必要枚数の粗大ごみシールを貼って出してください。シールは環境プラザで購入できます。
また、町環境プラザ内のリユースプラザ「くるくる」では、リユース品（まだ使えるもの）の展示・販売を行います。まだ使えるものがあつたら、町環境プラザにご持参ください。必要な人に低価格で販売します。



資源ごみ・粗大ごみの受入れ日時

火曜日から金曜日（祝日を除く）、日曜日の午前9時から午後0時

リユースプラザ「くるくる」

火曜日から金曜日（祝日を除く）、日曜日の午前9時から午後0時

まだ使える物を引き取り、必要な人に譲ります。掘り出し物が見つかるらとあって、毎回大盛況です。まだ使える物がありましたら、環境プラザの開所時間帯にお持ちください。お持ちいただいた人には、「くるくる」での取り扱い商品や廃プラスチック収集指定袋等と交換のできる「くるくるポイント券」を差し上げています。

不用品の持ち込みは町民の方に限ります。リユース品の購入はどなたでもできますが、業者の方のご利用は固くお断りします。

住所・電話番号

〒830-0405
福岡県三潁郡大木町大字横溝2734-1
電話：0944-33-2202

この記事に関するお問い合わせ先

環境課 生活環境係
〒830-0416
福岡県三潁郡大木町大字八町牟田255-1
電話番号：0944-32-1120
ファックス：0944-32-1054
[メールを送信](#)

[▲ ページの先頭へ](#)



[サイトの考え方と個人情報保護](#) | [SSL \(データ暗号化技術\)](#) | [ウェブアクセシビリティ](#) | [リンク](#)

大木町役場
〒830-0416 福岡県三潁郡大木町大字八町牟田255-1
電話番号：0944-32-1013 ファックス：0944-32-1054

©2015 Oki Town

保存版 ごみの分け方・出し方基準表

見やすい所に貼ってご利用ください。

ごみの分類	指定袋ルート収集		指定容器ルート収集	指定袋ステーション収集	地区分別収集又は環境プラザで収集										
	燃やすごみ	プラスチック類	生ごみ	紙おむつ	資源物										
分け方・注意事項	<p>25cm以内の小さいいぐるみ</p> <p>使用済のラップ・汚れた紙・ティッシュ</p> <p>ベルト等革製品(金属部分ははずす)</p> <p>町指定袋に入れて、午前8時までに捨ててください。</p> <p>ごみが袋から出たり、雨水が袋に入らないよう口を結んで出して下さい。(ガムテープで止めないで下さい。)</p> <p>※祝日は振替収集いたします。</p>	<p>プラマークが付いているものは全てOK</p> <p>PE</p> <p>スナック</p> <p>食品等包装袋・弁当容器</p> <p>ポンプ部分は燃やすごみに入れて下さい。</p> <p>フリンカップ</p> <p>洗剤ボトル</p> <p>トレイ</p> <p>プラスチック類</p> <p>町指定袋に入れて、午前8時までに捨ててください。</p> <p>きれいに洗って、町指定袋に入れて午前8時までに捨ててください。</p> <p>包装袋やトレイ、発泡スチロール、ボトルなど。</p> <p>金属・汚れは厳禁です。</p> <p>ペットボトルは別に分別して下さい。</p> <p>※祝日は振替収集いたします。</p>	<p>生ごみは、良く水切りをし、ビニール類などの異物が混入しないようお願いいたします。</p> <p>指定された場所に設置された収集用バケツへ、午前8時30分までに捨ててください。</p> <p>卵のからと貝がらは、入れないで下さい。</p> <p>※年末年始以外は、祝日も収集します。</p>	<p>紙おむつ</p> <p>汚物はできるかぎり取除いて下さい</p> <p>町指定袋に入れて下さい。</p> <p>いつでも出していただくことができます。</p> <p>町内の紙おむつ専用BOXに入れて下さい。</p>	<p>①空き缶類</p> <p>②使い捨てビン</p> <p>③活きビン</p> <p>④ペットボトル</p> <p>⑤蛍光管</p> <p>⑥乾電池</p> <p>⑦陶器</p> <p>⑧ガラス類</p> <p>⑨電球等</p> <p>⑩小型家電</p> <p>⑪金属調理具類</p> <p>色分別は必要ありません</p> <p>PET マークのついているもの</p> <p>かんづめ缶(きれいに洗ってあるもの)</p> <p>縦・横・高さが20cm以内の缶</p> <p>ビール・コーヒ缶</p> <p>ジュース・ワイン等の空きビン類</p> <p>一升ビン</p> <p>飲料用、酒類、醤油、みりん等キャップ、にぎり手ははずしてプラスチック類へ</p> <p>蛍光管</p> <p>ボタン電池</p> <p>皿・茶わん</p> <p>陶器製のナベ</p> <p>湯のみ 花びん</p> <p>ごま油やオリーブオイルなどの油ビン(一升びん以外) コーヒーサーバー</p> <p>体温計</p> <p>リモコン 小型ゲーム機</p> <p>ナベ</p> <p>電卓</p> <p>シェーバー</p> <p>ヤカン</p> <p>携帯電話</p> <p>ACアダプター</p> <p>幅25cm四方以内、厚さ10cm以内</p> <p>フライパン</p>	<p>必ず中身を出して、洗って出して下さい。</p>									

ごみの分類	地区分別収集又は環境プラザで収集											環境プラザでのみ収集			
	資源物											資源物			
分け方・注意事項	<p>⑫その他金属類</p> <p>20cmを超える粉ミルクや菓子缶、ペンキ缶等</p> <p>釘・ねじ等</p> <p>カセットコンロのガス缶や整髪料等(中身を完全に使いきる)</p> <p>かさ</p> <p>包丁やハサミ等</p> <p>カンヅメのふた</p> <p>スプレー缶(中身を完全に使いきって、キャップをはずして出して下さい。)</p> <p>ハサミ、ナイフ、包丁などの金属器具</p> <p>その他金属製の小物類</p> <p>かさ(布地を外さずそのまま出せます)</p> <p>※波板トタン、ストーブなど大型の金属製品は粗大ごみ(有料)になります。</p>	<p>⑬その他不燃物</p> <p>目ざまし時計</p> <p>めがね</p> <p>水筒</p> <p>他の資源物に該当しない不燃ごみ(時計、めがね、水筒、ヘルメット、懐中電灯など)</p>	<p>⑭食用廃油</p> <p>食用油</p> <p>食用油</p> <p>食用油</p> <p>食用油に限りません。(機械油は絶対に混ぜないで下さい。)</p> <p>固形物等は取り除いて下さい。</p>	<p>⑮飲料用紙パック</p> <p>牛乳</p> <p>できるだけ地区分別収集に出しましょう!(地区の収入になります)</p> <p>30cm以内</p> <p>21cm以内</p> <p>重さ10kg程度</p> <p>切り開いて中を洗い、かわかして出して下さい。</p> <p>500ml以上のものに限りません。</p>	<p>⑯新聞紙</p> <p>70cm以内</p> <p>70cm以内</p> <p>重さ10kg程度</p> <p>八つ折りにきれいにたたんで下さい。</p> <p>ぬれた物や汚れのひどいものは出せません。</p> <p>広告やチラシも含まれます。</p>	<p>⑰段ボール</p> <p>書籍、カタログ</p> <p>雑誌、紙、コピー用紙</p> <p>重さ10kg程度</p> <p>書籍、カタログ、紙箱、紙、コピー用紙なども含みます。</p> <p>小さな菓子箱等は紙袋に入れて出すことができます。</p> <p>※感熱紙・カーボン紙は出せません。</p>	<p>⑱古着・古布類</p> <p>セーターやコート革製品も出せます。</p> <p>※カーテン、毛布は地区分別収集に出せません。環境プラザに出して下さい。</p> <p>毛布</p> <p>カーテン(フックは取り除く)</p> <p>ぬれた物や汚れのひどいものは出せません。</p> <p>※まくら、ぬいぐるみ、ふとん、クッション等の綿製品や、マット、カーペット等は粗大ごみ(有料)になります。</p>	<p>⑳カーテン・毛布</p> <p>カーテン(フックは取り除く)</p> <p>毛布</p> <p>ぬれた物や汚れのひどいものは出せません。</p>	<p>㉑草木類</p> <p>土や小石は、よく取り除いて下さい。</p> <p>樹木(枝)の長さは、50cm前後に切断して下さい。</p> <p>※コンテナ(青色)1杯までは無料です。2杯目からは粗大ごみ(有料)になります。</p> <p>※大量に出る場合は資源化施設への直接持ち込みとなります。</p>	<p>㉒くつ・バッグ・ぼうし</p> <p>くつ</p> <p>ぼうし</p> <p>バッグ</p> <p>まだ使えるものしか出せません。</p> <p>※ぬれた物や汚れのひどいもの、やぶれたりこわれたりして使えないものは「燃やすごみ」で出して下さい。燃やすごみ袋に入らないものは、粗大ごみ(有料)になります。</p>	<p>㉓使い捨てカイロ</p> <p>あったかカイロ</p> <p>中身を出さずに袋に入ったまま出して下さい。</p> <p>※液体状のものには出せません。</p>	<p>㉔アルミつき紙パック</p> <p>内側に銀紙(アルミ箔)が貼ってあるジュース・豆乳・お茶・酒パックなどのアルミつき紙パック。</p> <p>切り開いて中を洗い、かわかしてプラスチックキャップ部分を取り外し出して下さい。</p> <p>※環境プラザ・大浦コミセン・大荒コミセンのいずれかに持ち込めば、10枚ごとにティッシュペーパーかトイレットペーパー1個と交換します。(日本テトラパック株式会社の協賛)</p>			
重ねてひもで十字にしばって出して下さい。															

粗大ごみ(有料)

(小型家電以外の家電製品や大型ごみ)

①環境プラザへ直接搬入(有料)

可燃性・不燃性粗大ごみ

火曜日～金曜日(祝日を除く)、日曜日の9時～12時

②戸別収集(予約・有料)

収集が必要な方は

シルバー人材センターへお問い合わせ下さい

☎0944-33-2207

法律で指定されたもの(有料)

家電リサイクル法の対象になるもの

テレビ

エアコン(室外機を含む)

冷蔵庫

洗濯機・衣類乾燥機

※業務用の機器は除きます。

- 上記の家電製品は、法律で製造業者が再資源化(リサイクル)することが義務付けられています。
- 不要になった家電製品は、家電取扱店に引取りを依頼して下さい。

収集しないごみ

処理困難物

※処理業者の問合せは、役場環境課まで

購入先に引き取ってもらうか専門の処理業者に依頼して下さい。

(大型バイク・ガスボンベ・浴槽・消火器・建築廃材・農機具・農業用ビニールハウス・タイヤ・バッテリーなど)

事業系一般廃棄物

※許可業者の問合せは、役場環境課まで

飲食店・事業所などから出る一般廃棄物は、処理施設に直接搬入するか収集運搬許可業者に直接依頼して下さい。

リフォーム工事に伴う廃棄物

リフォーム工事に伴う廃棄物は、産業廃棄物になります。工事業者が責任をもって処理しなければなりません。

平成29年3月改定